

先生方 保護者の方へ

—電気製品の安全マークと電気の知識を学び、安全に使うために
児童生徒のみなさんに伝えて頂きたいこと—

こんな事故が起きています！

リチウムイオンバッテリーによる火災など、電気製品による事故が起きています

みなさんのご家庭にあるスマートフォンやコードレス掃除機は電源コードがなく、とても便利です。それは、電源にリチウムイオンバッテリーを使っているからです。すごくパワーがあって長く使えますが、危ない製品も多く出回っているのです、注意が必要です。

特に製品本体のメーカーではないところが販売している「非純正品」と呼ばれるバッテリーパックは注意が必要となります。

メーカーの純正品より半額以下の安いものには不安全なものがあります。パワーがあって長く使えるのはそれだけ、電気エネルギーを多くためているからで、一度発火事故がおこると燃え尽きるまで火は出続けます。これらの製品にはまちがいなくSマークは付いていないと言えます。



電動工具の非純正バッテリー充電時の発火：
NITEの公開映像より
充電器本体は正規品です。誤解の無いよう
メーカー名は伏せています。

出典元：（独）製品評価技術基盤機構（NITE）

<https://www.nite.go.jp/>

さまざまな安全確認の実験動画を公開中



ハンディファンのリチウムイオンバッテリー
の破裂：NITEの公開映像より

電気製品を購入する時と使用時の注意事項について
取扱説明書をよく読むことに加え、さらに安全に電
気製品を使うためのポイントがあります。

【安全な電気製品を購入するために】 安全な電気製品を購入する際は、安全マークを確認しましょう

最近では日本の法律が守られていない電気製品が売られていることがあるので、注意しましょう！



①国の法律である電気用品安全法に基づいたPSEマークが付いているか確認してみましょう。

(コンセントにつないで使う製品で、PSEマークのついていないものは法律の違反品である可能性があります)

②PSEマークは表示していればいいというのではなく、定められた安全基準を満たしていなければなりません。その確認方法は自己確認で行うとなっているので、海外製品は不安です。

②さらに第三者認証機関により安全試験に合格している「Sマーク」付き製品を選べば安心です（安価な海外メーカー製品も、Sマーク付きであれば安全・安心な製品であると判断できます）。

－PSEマークとSマークの違い－

	確認方法	安全基準	試験方法
PSEマーク 	自己確認	電気用品安全法の技術基準	代表機種を試験
Sマーク 	第三者認証機関	上記+追加基準	モデルごと

なお電気用品安全法の対象は電源をコンセントにつないで使う製品であり、電池で駆動するものは対象外ですので、PSEマークの有無だけでは安全性の判断ができない難しさがあります。

第三者認証機関とは…製造したメーカーではない（第三者）、公平・公正・中立な試験機関のこと。第三者機関による検査は、野球で言えば「審判」の役割です。メーカー自身が安全と判断することはピッチャーが投げて自分でストライクやボールを判断するようなもの。そうすると自分に有利な判定をしがちです。そこで、公正な審判が必要となり、設けられたのが第三者認証機関です。

【電気製品を安全に使うために】 安全な使い方をしましょうー感電事故や火災を防ぐためにー

電気製品には水は禁物です。なぜか？それは水が電気を通すからです。完全防水タイプ以外は、製品を水で濡らしたまま使うことは絶対だめ！

身体が水や汗で濡れているのも電気は流れやすくなるので、感電しやすくなり、注意が必要です。感電事故を防ぐためにも、濡れた手で電化製品を触らないことが大切です。

また、電気製品はデリケートな製品です。大切に扱い、床に落としたりしないように気をつけることが重要です。

温度の高い場所やほこりの多い場所では使わないようにしましょう。その他にも、たこ足配線や、本来の使い方以外で使わないように！

下図のような使い方は絶対にしないで下さい！



タコ足配線は危険！



電線を束ねて使うと過熱するよ



電気製品に水は禁物！



本来の用途以外で使わない！



差し込みプラグはいつも清潔に！
ホコリや水分は禁物です



ストーブのそばに燃えやすいものを置かない！



製品の通気口はふさがない！



煙や変な匂いがしたら即停止！



電気製品認証協議会（SCEA）では、Sマークをわかりやすく説明するまんがや、モーションまんが「Sマークってなあに？」を公開しています。ぜひご覧下さい。



↑ 「Sマークってなあに？」
モーションまんがはこちらから！

「Sマークってなあに？」総合サイト
<http://www.sninsho.com/plaza/index.html>

電気製品による事故を防ぐために
（「こんな使い方は事故のもと」）
http://www.sninsho.com/s_accident.html

Sマークリーフレット
http://www.sninsho.com/pdf/s_mark.pdf

【お問い合わせ】 電気製品認証協議会

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-18-13 協建新宿1丁目ビル4F
TEL : 03-5362-7077 FAX : 03-3358-5558
URL <http://www.s-ninsho.com/index.html>

